

静岡県埋蔵文化財センター巡回展

観覧  
無料

# いつもそばに動物がいた

～出土品から知るヒトと動物の歴史～



どうぶつがた ど せいひん はらがわ  
動物形土製品 掛川市原川遺跡

- 浜松市立都田図書館  
令和元年 10 月 2 日（水）～ 10 月 30 日（水）
- 森町文化会館ミキホール  
令和元年 11 月 20 日（水）～ 12 月 15 日（日）
- 御前崎市文化会館  
令和元年 12 月 17 日（火）～ 令和 2 年 2 月 2 日（日）



※開館時間・休館日は各会場で御確認ください。



イラスト 鳥 函南町仁田坂遺跡出土向付より  
カニ 函南町仁田館遺跡出土硯より



- 主 催
- 共 催
- 問合せ先

静岡県埋蔵文化財センター  
浜松市 森町教育委員会 御前崎市教育委員会  
静岡県埋蔵文化財センター 電話：054-385-5500

センターHP



QRコード

# 展示コンセプト

ヒトと動物のかかわりは大昔から続いています。

食料資源として、狩りのパートナーとして、信仰の対象として、神様のお使いとして、伝説上の生き物として……。時代によってヒトと動物の関係は様々です。

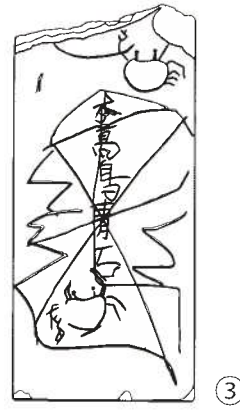
今回の展示では、静岡県内から発掘された様々な動物たちの展示を通じて、各時代のヒトと動物の関わりについて解説します。

地中からよみがえった動物たちを御覧いただき、大昔に思いを馳せてはいかがでしょうか。

## 主な展示品

- |                                |                     |        |
|--------------------------------|---------------------|--------|
| ●イノシシ形把手                       | 三島市押出シ遺跡（おんだしいせき）   | : 縄文時代 |
| ●鳥形土器                          | 浜松市北区井通遺跡（いどおりいせき）  | : 弥生時代 |
| ●絵画土器（シカ・リュウ）                  | 浜松市西区角江遺跡（かくえいせき）   | : 弥生時代 |
| ●馬形土製品                         | 掛川市原川遺跡（はらがわいせき）    | : 奈良時代 |
| ●カニが落書きされた硯 <small>すずり</small> | 函南町仁田館遺跡（にったやかたいせき） | : 江戸時代 |

※展示品は各会場で異なる場合がございます。



- ①鳥形土器  
(浜松市北区井通遺跡: 弥生時代)
- ②絵画土器(シカ)  
(浜松市西区角江遺跡: 弥生時代)
- ③落書き硯(カニ)  
(函南町仁田館遺跡: 江戸時代)

## 巡回展会場略図



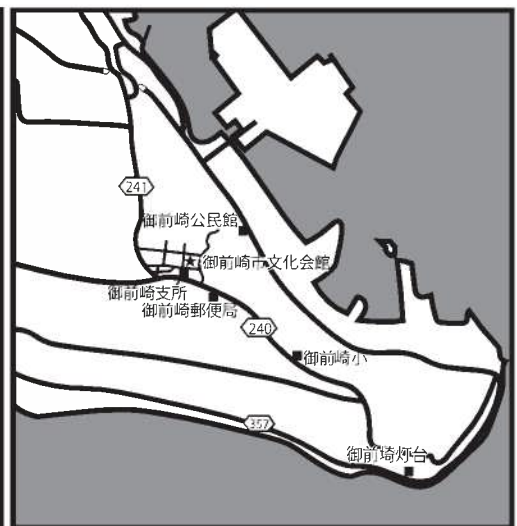
浜松市立都田図書館

所在地 浜松市北区都田町 8751 番地の 2  
遠鉄バス 都田線「都田南小学校」下車徒歩 3 分



森町文化会館ミキホール

所在地 周智郡森町森 1485  
天竜浜名湖鉄道 遠州森駅下車徒歩 10 分  
森町病院前駅下車徒歩 1 分  
新東名高速道路 森掛川 I C から車で 5 分  
遠州森町スマート I C から車で 5 分



御前崎市文化会館

所在地 御前崎市白羽 5404 番地の 1  
自主運行バス しずてつジャストライン相良営業所 → 相良御前崎線 (御前崎海洋センター行き)  
自主運行バス しずてつジャストライン浜岡営業所 → 御前崎市内線 (御前崎海洋センター行き)  
「御前崎支所前」下車徒歩 3 分